

『おやじの会・家庭教育学級 門松づくり』風景

令和元年12月14日

【門松づくり】

例年、12月初旬に新年が実りある年、幸せな年になることを願って校門前に門松をつくるのが伝統行事となっています。

本年度は、おやじの会の会員の方々に加えて、野球部、サッカー部の生徒たちと多くの先生方が参加してくれました。

また、当日は、門松づくりに参加する生徒やおやじの会、先生方に家庭教育学級の方々が手作りの豚汁とおにぎりを提供してくださりました。



来年は、子年です。子年には「新しい運気が始まる」という意味もあるそうです。2020年が、志布志中学校にとって新しいスタートの年になるように家庭教育学級の協力を得て、おやじの会会員、部活動生、教職員で校門に門松をつくりました。【おやじの会・家庭教育学級】

